

事業所名

こぱんはうすさくら 木場教室

支援プログラム (参考様式)

作成日

7 年

3 月

5 日

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|-------|------|---------|--|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | ○同じ目線で時間と空間を共有します。○日々の会話の中からストレスを共に見つけ出し、ケアしてまいります。 ○必要性にすぐ手を差し伸べられる環境を提供します。○社会性を取り戻し、人の輪・地域の輪を広げていきます。 ○可能性を見い出して、生活が少しでも改善できるようトライしていきます | | | | | | |
| 支援方針 | | 児童に対して必要と思われる支援を職員間や保護者で共有し、QOLの向上を図る。 | | | | | | |
| 営業時間 | | 9 時 | 0 分から | 18 時 | 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| | | 支 援 内 容 | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 健康状態の把握や健康の増進、リハビリテーションの実施、基本的な生活スキルの獲得を目指す。 | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 保有する感覚の活用し、姿勢と運動・動作の基本的な技能の向上、身体の移動能力の向上を図る。 | | | | | | |
| | 認知・行動 | 感覚や認知の活用、知覚から行動への認知過程の発達、認知や行動の手掛かりとなる概念の形成を援助する。 | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 言語の形成と活用、受容言語と表出言語の支援、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を図る。 | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | アタッチメント（愛着行動）の形成、模倣行動の支援、感覚運動遊びから象徴遊びへの支援を行う。 | | | | | | |
| 家族支援 | | ○家庭での児童における困り事や成長過程に対するアドバイスを行う。 ○保護者レスパイトを目的とした休日の療育を行う。 | | | 移行支援 | 就園、就学、転園の際に、児童の特性や必要とされる環境の配慮等を記録して共有する。 | | |
| 地域支援・地域連携 | | 幼稚園や保育園、他事業所と児童の様子を共有し、可能な限り共通した支援ができる環境作りを目指す。 | | | 職員の質の向上 | ○ミーティング等で児童の日常における情報を共有し、常時必要な支援が提供できる環境を整える。 ○研修等を通じ、教室内にて児童を保護できる訓練を行う。 | | |
| 主な行事等 | | 戸外活動(公園・水浴び・施設見学等)、季節行事 | | | | | | |